

第 3 章 小都市の子どもや子育てを取り巻く課題

- 1 子育て支援サービス・保育サービスの充実について
- 2 小児医療体制について
- 3 放課後児童クラブ（学童保育所など）について
- 4 仕事と生活の両立について

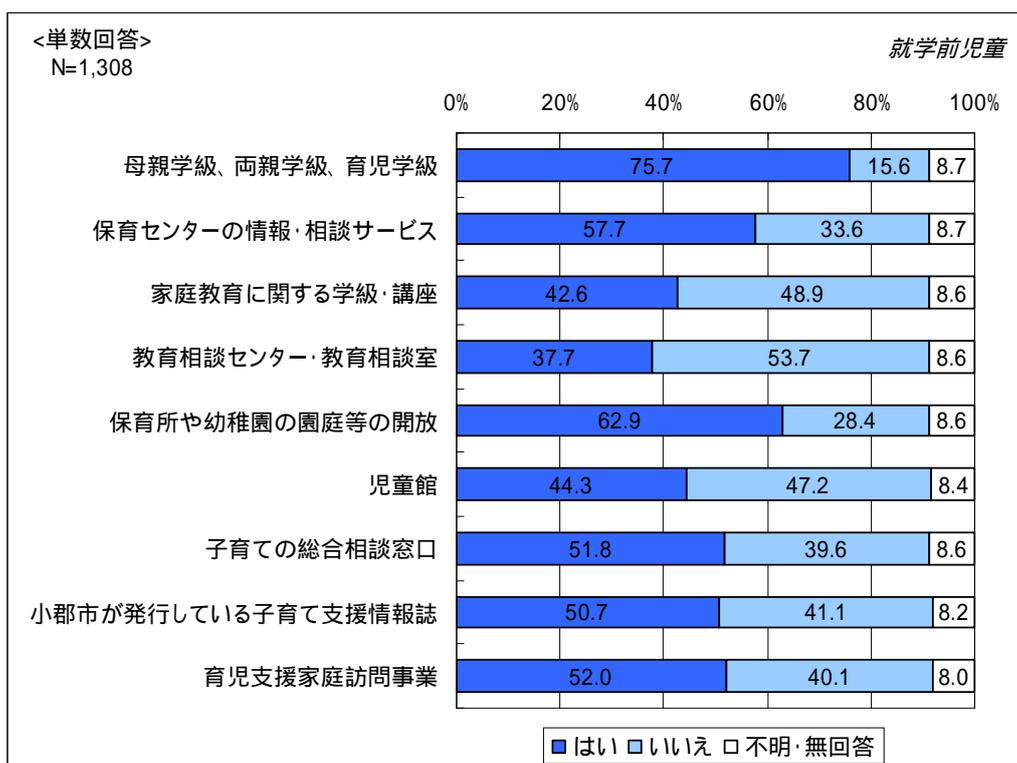
本計画の策定にあたって実施したニーズ調査から、小都市の子どもや子育てを取り巻く環境の向上に向けて、以下のような課題があがっています。

今後は、このような課題を踏まえながら、家庭・地域・行政などが一体となって子育て支援を進めていくことが必要となります。

1 子育て支援・保育サービスの充実について

< 子育て支援サービスの認知度・利用度・利用意向 >

【認知度】

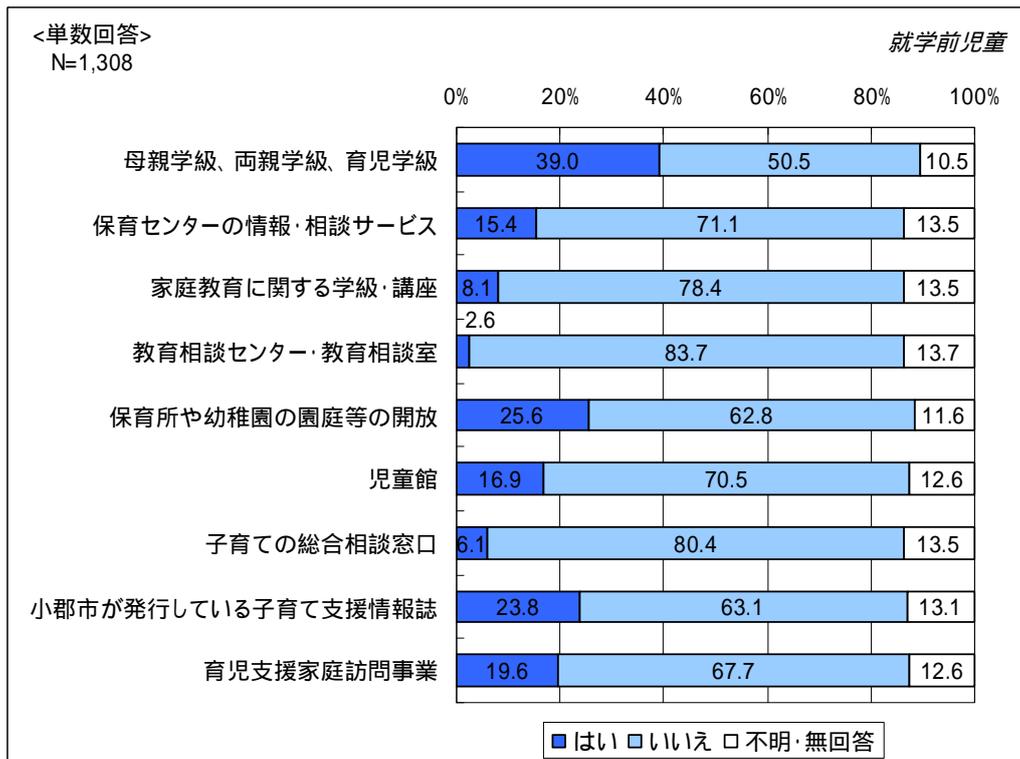


小都市次世代育成支援に関するニーズ調査（就学前児童）

就学前児童において、子育て支援サービスの認知度についてみると、「はい」と回答した人は、「母親学級、両親学級、育児学級」が75.7%と最も多く、次いで「保育所や幼稚園の園庭等の開放」が62.9%、「保育センターの情報・相談サービス」が57.7%となっています。

一方、「教育相談センター・教育相談室」では37.7%と4割未満となっており、他の項目と比較して認知度が低くなっています。

【利用度】

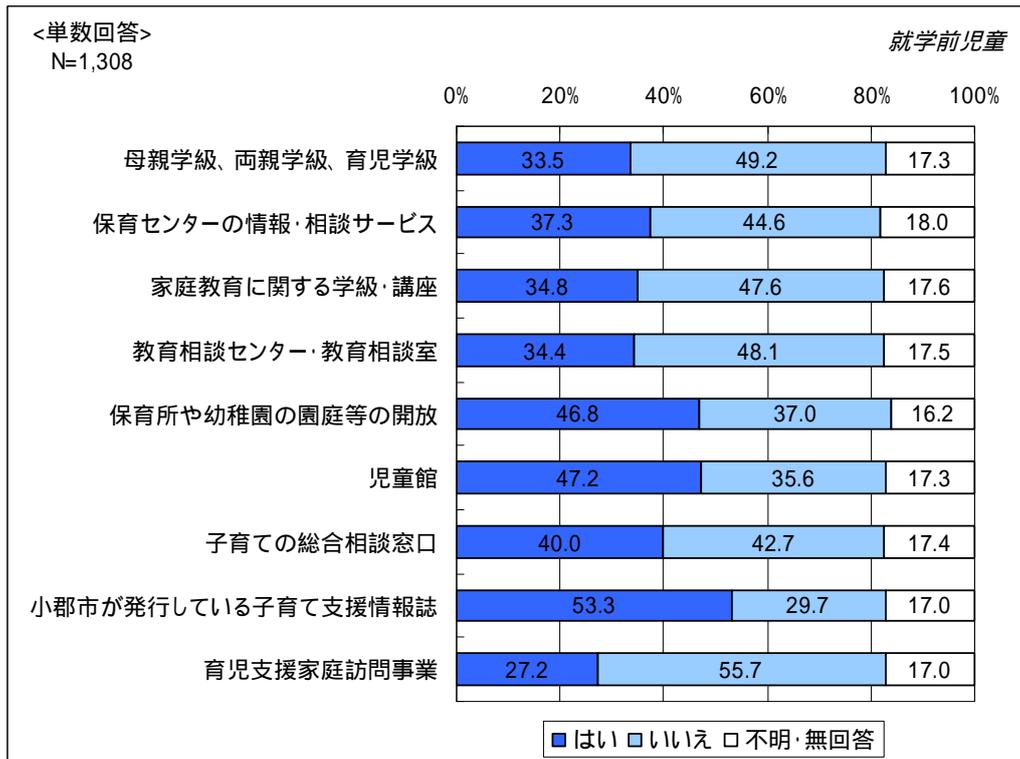


小郡市次世代育成支援に関するニーズ調査（就学前児童）

就学前児童において、子育て支援サービスの利用度についてみると、「はい」と回答した人は、「母親学級、両親学級、育児学級」が39.0%と最も多くなっています。

一方、「いいえ」と回答した人は、「教育相談センター・教育相談室」が83.7%と最も多くなっており、全体的に利用度は低くなっています。

【利用意向】



小郡市次世代育成支援に関するニーズ調査（就学前児童）

就学前児童において、子育て支援サービスの利用意向についてみると、「はい」と回答した人は、「小郡市が発行している子育て支援情報誌」が53.3%と最も多く、次いで「児童館」が47.2%、「保育所や幼稚園の園庭等の開放」が46.8%となっています。

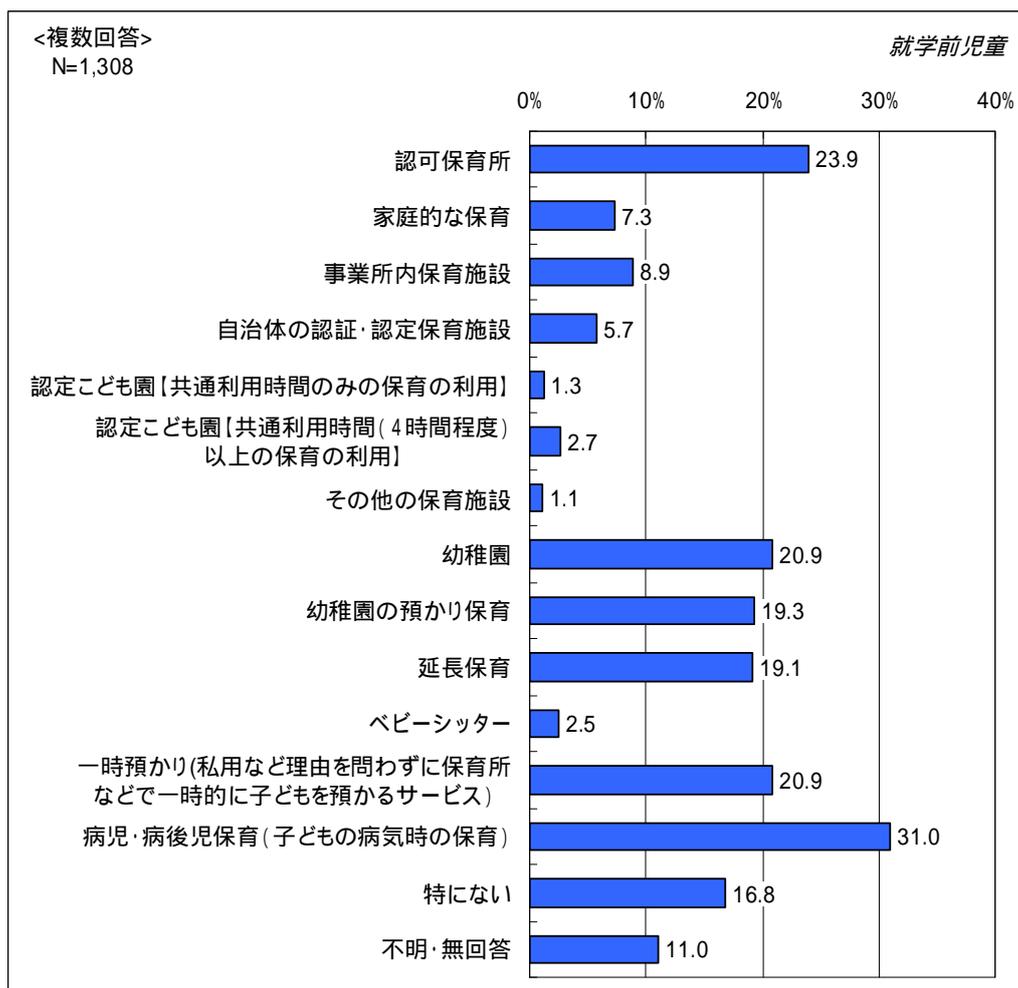
一方、「育児支援家庭訪問事業」では27.2%と3割未満となっており、他の項目と比較して利用意向が低くなっています。

【就学前児童】 子育て支援サービス	認知度		利用度		利用意向	
	順位	割合	順位	割合	順位	割合
母親学級、両親学級、育児学級	1	75.7%	1	39.0%	8	33.5%
保健センターの情報・相談サービス	3	57.7%	6	15.4%	5	37.3%
家庭教育に関する学級・講座	8	42.6%	7	8.1%	6	34.8%
教育相談センター・教育相談室	9	37.7%	9	2.6%	7	34.4%
保育所や幼稚園の園庭等の開放	2	62.9%	2	25.6%	3	46.8%
児童館	7	44.3%	5	16.9%	2	47.2%
子育ての総合相談窓口	5	51.8%	8	6.1%	4	40.0%
小郡市が発行している子育て支援情報誌	6	50.7%	3	23.8%	1	53.3%
育児支援家庭訪問事業	4	52.0%	4	19.6%	9	27.2%

就学前児童において、子育て支援サービスの認知度・利用度・利用意向についてまとめると、子育て支援サービスによって認知度や利用状況等に差がみられ、特に「教育相談センター・教育相談室」「子育て総合相談窓口」「家庭教育に関する学級・講座」の利用度が低い状況がうかがえます。

このことから、サービス内容や利用方法に関する情報提供の充実を図るとともに、多くの人が気軽に利用できるよう、事業の実施方法の改善に努めることが必要です。

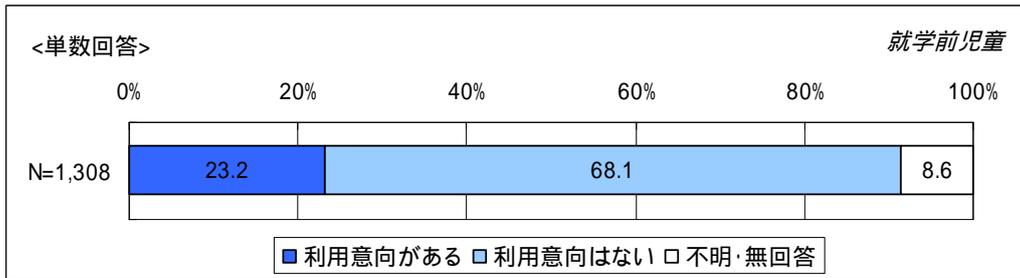
<今は利用していないが、今後できれば利用したい、あるいは、不足していると思う保育サービス>



小都市次世代育成支援に関するニーズ調査(就学前児童)

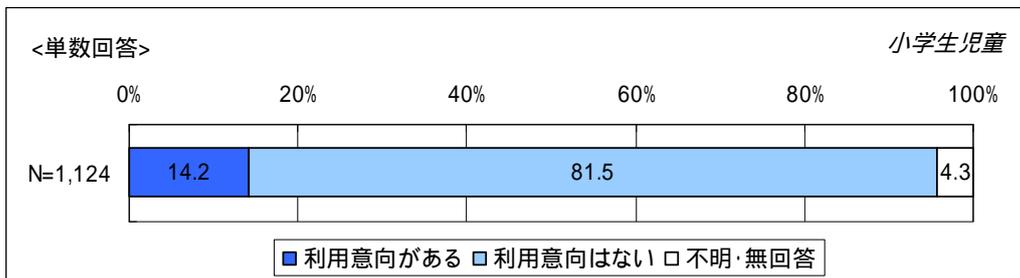
就学前児童において、今は利用していないが、今後できれば利用したい、あるいは、不足していると思う保育サービスについてみると、「病児・病後児保育(子どもの病気時の保育)」が31.0%と最も多く、次いで「認可保育所」が23.9%、「幼稚園」「一時預かり(私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを預かるサービス)」がともに20.9%となっています。

<ファミリー・サポート・センターの利用意向の有無>



小郡市次世代育成支援に関するニーズ調査（就学前児童）

就学前児童において、ファミリー・サポート・センターの利用意向の有無についてみると、「利用意向はない」が68.1%、「利用意向がある」が23.2%となっています。

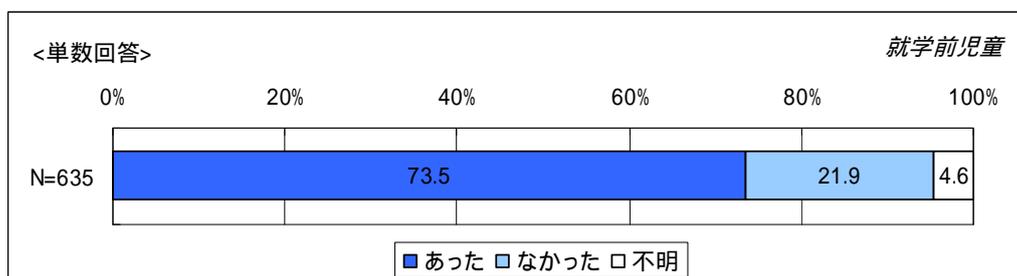


小郡市次世代育成支援に関するニーズ調査（小学生児童）

小学生児童において、ファミリー・サポート・センターの利用意向の有無についてみると、「利用意向はない」が81.5%、「利用意向がある」が14.2%となっています。

2 小児医療体制について

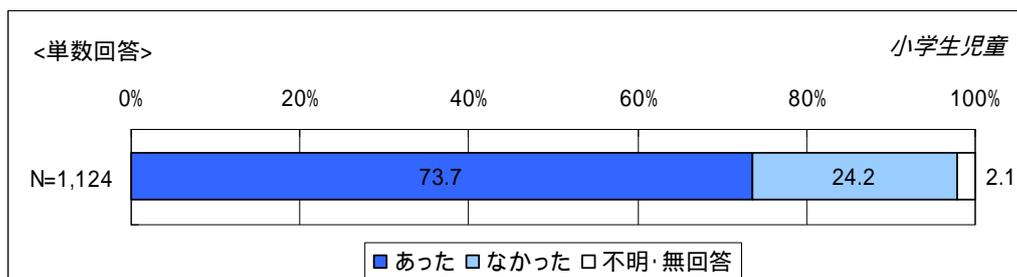
<この1年間に、子どもが病気やケガで通常の保育サービスが利用できなかったことの有無>
現在、保育サービスを利用している方のみへの質問



小郡市次世代育成支援に関するニーズ調査（就学前児童）

就学前児童において、この1年間に、子どもが病気やケガで通常の保育サービスが利用できなかったことの有無についてみると、「あった」が73.5%、「なかった」が21.9%となっています。

<この1年間に、子どもが病気やケガで学校を休まなければならなかったことの有無>

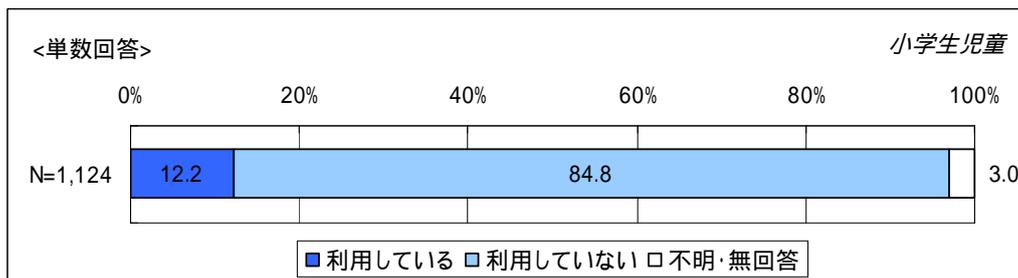


小郡市次世代育成支援に関するニーズ調査（小学生児童）

小学生児童において、この1年間に、子どもが病気やケガで学校を休まなければならなかったことの有無についてみると、「あった」が73.7%、「なかった」が24.2%となっています。

3 放課後児童クラブ（学童保育所など）について

<放課後児童クラブ（学童保育所など）の利用の有無>

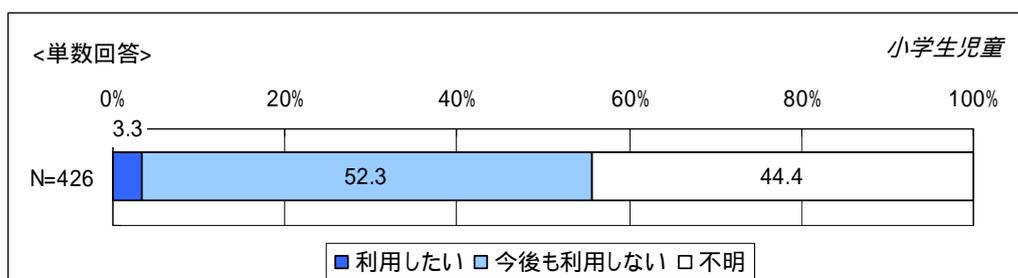


小郡市次世代育成支援に関するニーズ調査（小学生児童）

小学生児童において、放課後児童クラブ（学童保育所など）の利用の有無についてみると、「利用していない」が84.8%、「利用している」が12.2%となっています。

<放課後児童クラブ（学童保育所など）の利用希望の有無>

現在、放課後児童クラブ（学童保育所など）を利用していない方のみへの質問



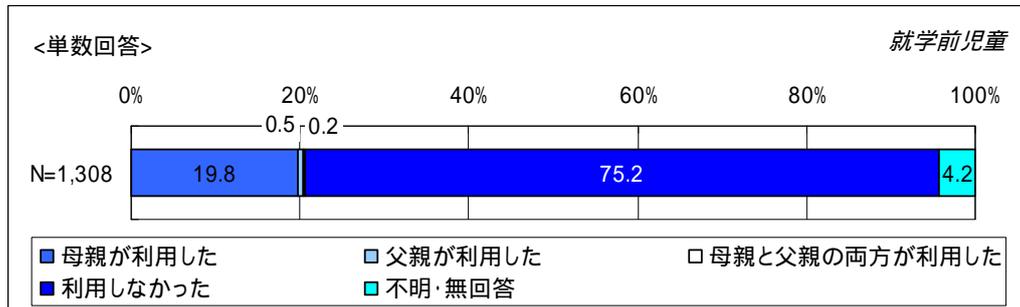
小郡市次世代育成支援に関するニーズ調査（小学生児童）

小学生児童において、放課後児童クラブ（学童保育所など）の利用希望の有無についてみると、「今後も利用しない」が52.3%、「利用したい」が3.3%となっています。



4 仕事と生活の両立について

< 母親または父親が育児休業制度を利用したか >



小郡市次世代育成支援に関するニーズ調査（就学前児童）

母親または父親が育児休業制度を利用したかについてみると、「利用しなかった」が75.2%と最も多く、次いで「母親が利用した」が19.8%となっています。